

生徒指導だより

市川市立大洲中学校
令和5年2月発行

2023が始まりました！



新しい年が明けて早くも1ヵ月が経ちました。3年生は県内私立高校入試を皮切りに、受験が本格的に始まっています。休み時間等も学習をするなど、わずかな時間でも学習に励んでいる生徒も見られます。これからは試験当日や合格発表などで、不安な気持ちになることもあるでしょう。ですが、努力は必ず報われると信じて自分のできること・やるべきことに力を注いで万全な状態で受験を乗り越えてほしいと思います。1、2年生は、3学期を進級の準備期間として、先輩としての自覚を持てるようにしましょう。

成人になるって どういうこと？



1月9日は成人の日で祭日でした。自治体によって8日や9日に成人式が開かれたようです。2022年4月から民法の改正によって、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。時代をさかのぼれば、成年年齢が20歳を定められたのは明治時代からおよそ140年続いてきたそうです。そして、成年年齢が引き下げられてから初めて迎えた成人の日が今年でした。そういった時代の転換期を迎える今、成人になるということはどんなことか少し紹介します。

1 成年年齢とは？

民法で定めている成年年齢は「一人で契約をすることのできる年齢」という意味と「父

母の親権に服さなくなる年齢」という意味があるとのことです。

2 なぜ成年年齢の引き下げが行われた？

世界的にみると成年年齢は18歳とすることが主流だそうです。OECD（経済協力開発機構）の成年年齢の調査は、加盟国35か国のうち32の国が、成年年齢を18歳と定めていました。日本でも選挙権年齢や憲法改正の国民投票の投票権年齢を18歳と定めるなど、18歳、19歳の若者にも国政の重要な判断に参加するようになった時代の流れの中で、18歳以上を大人として扱うのが適当ではないかという議論がなされ、成年年齢が18歳に引き下げられたそうです。

3 成人になってできることって何だろう？

- 親の同意がなくても、様々な契約（携帯電話、クレジットカード、家の賃貸等）ができる。
- 10年有効のパスポートを取得する。
- 公認会計士、司法書士などの国家資格を取る。
- 性同一性障害の人の性別変更の申し立て
- 結婚 ※女性の結婚年齢が16歳から18歳に引き上げられ男女とも18歳に。
- 普通自動車免許の取得は従来と同様に18歳以上で取得可能。



成人になるということは、「できること」が増える一方で「判断すること」「責任」も増えるということです。中学生の皆さんも3年生は3年後、2年生は4年後、1年生は5年後、成人を迎えることとなります。物事を適切にとらえ、判断できるようになりましょう。

2月の最終下校時刻は、17：30です。

2月から最終下校時刻が30分遅くなります。これまでも何回か下校時の寄り道について指導されている生徒がいますが、相変わらず、まっすぐ帰らずに何人かで話し込んでいる様子が見受けられます。地域の方に迷惑にならないようにしましょう。これは部活動がない人（時）の通常の下校時も同様です。校門を出た後は、速やかに帰宅することを心がけましょう。

